

第13期開放講座 「水と街道」だより 《第1回》

発行：平成23年10月発行
発行元：国土交通省中部地方整備局
多治見砂防国道事務所
開放講座「水と街道」事務局
電話：0572-25-8020

【第1回 開催概要】

開講日時：平成23年9月8日(木) 10:00~15:00

内容(場所)：開講式、自己紹介、道路講座(当事務所)、道路現場見学(国道19号山吹テクノパーク取付道路工事)、地域づくり現場見学(虎溪山の里山づくり)

開講式(多治見砂防国道事務所)

第13期開放講座を開講いたしました。平成24年1月までの全5回(毎月第2木曜日)、この講座を通して当事務所における砂防及び道路事業について理解していただくこと。また当講座OB団体が、それぞれの地元で地域づくりに努力していますのでその取組みにふれていただき、みなさんの住んでいる地域を元気に、より活力のある地域を目指して力を発揮していただくことを目的に実施いたします。



(第13期開放講座の開講にあたり挨拶をする丹羽副所長)

(自己紹介をする第13期会員のみなさん)



(虎溪山の里山づくりのみなさん)



【出席者データ】

多治見地区	17名
(会員数 19名)	
中津川・木曾地区	14名
(会員数 19名)	
合計	31名
(会員数 38名)	

道路講座(多治見砂防国道事務所の取組みなど)、質疑応答

道路講座では、「暮らしを支える道路について」と題して、戸田調査設計課長が講師となり、道路の役割、機能、歴史、道路事業の流れなどを、パワーポイントを用いて説明しました。講座の中には、先の「東日本大震災」の被災状況や国土交通省の支援活動の状況説明や写真などの紹介もあり、皆さん熱心に耳を傾けていました。



道路講座の様子

講義に耳を傾ける会員のみなさん



道路現場見学(国道19号 山吹テクノパーク取付道路工事)

多治見市山吹町において当事務所が岐阜県土地開発公社から受託して工事を行っている現場を見学しました。この工事は、多治見山吹テクノパーク造成事業にかかる工事の中で、一般国道19号を跨ぐ橋梁及び取付道路の工事を施工しているものです。阪井土岐出張所長が、9月5日未明に国道19号を全面通行止めをして橋梁仮設工事を実施したことなど、工事の事業概要、経緯、進捗状況等について説明しました。



(説明をする土岐出張所長)



地域づくり現場見学(「水と街道」虎溪山の里山づくり)

当講座OBによる地域づくり団体「水と街道」虎溪山里山づくりの活動現場を見学しました。遊歩道の整備、シデコブシ公園づくりやしいたけづくりなどの活動について熱心な説明を受けました。



虎溪山の里山づくりのみなさんと